

平成 27 年度 地域情報化セミナー in KUMAMOTO

平成 27 年 11 月 27 日 (金) 14:00~17:00 (受付 13:15~)

総務省九州総合通信局、農林水産省九州農政局、経済産業省九州経済産業局及び一般社団法人九州テレコム振興センターは、毎年連携して地域の情報化に関する動向及び取り組み事例等を紹介し、地域情報化の推進及び地域経済の活性化を図るためにセミナーを開催しております。

是非ご参加下さいませようご案内申し上げます。

会場：熊本地方合同庁舎 A 棟 1 階 共用会議室
(熊本市西区春日 2 丁目 10-1)

▼プログラム

▼14:00 開会

▼14:10~14:55 講演

「スマート農業の推進に向けた取り組み」

農林水産省 大臣官房政策課 技術政策室 課長補佐 中谷 康則氏

我が国農業の現場では、担い手の高齢化が急速に進み、労働力不足が深刻となっており、農作業における省力・軽労化を更に進めるとともに、新規就農者への栽培技術力の継承等が重要な課題となっています。他方、異業種では、ロボット技術やクラウドシステムをはじめとした ICT の活用が進展しており、農業分野への活用が期待されています。このため、ロボット技術や ICT を活用して超省力・高品質生産を実現する新たな農業（スマート農業）を実現するため、スマート農業の将来像と実現に向けたロードマップやこれら技術の農業現場への導入に必要な方策等に関する検討状況についてご紹介いたします。

▼14:55~15:35 先進事例Ⅰ

「民間事業者と協力した ICT 街づくりの取り組み」

唐津市 企画部 企画政策課 係長 牛草和人氏

唐津市では、平成 25 年 9 月から民間事業者とともに平成 24 年度総務省補正予算「ICT 街づくり推進事業」に取り組みました。地方自治体が抱える「観光・ブランド戦略」「防災」「高齢者支援」といった課題に ICT をどう活用できるかについて検証した内容を紹介いたします。

▼15:35~16:15 先進事例Ⅱ

「オープンデータが地域を変える」

株式会社ローカルメディアラボ 代表取締役 牛島清豪氏

近年、オープンデータ利活用による地域課題解決が注目されています。この潮流は、行政機関だけでなく、フラットな市民協働の動きとして全国的に広がりつつあります。「Code for Japan」、
「Code for Saga」の活動から見えてきた、オープンデータ活用を地域活性につなげる方法と今後の可能性について紹介いたします。

▼16:15~16:55 先進事例Ⅲ

「”楽しく、かっこよく、稼げる農業”を！

～佐賀大学、佐賀県、(株)オプティム IT 農業における三者連携協定について～

佐賀大学 農学部 学部長 渡邊啓一氏

IoT、ドローン、ネットワークカメラ、ウェアラブルデバイスなどを利用した農業 IT 分野において三者連携協定を締結しました。クラウドに蓄積したデータの管理・分析により農作業の効率化、省力化を実現し、安心・安全・美味しい農作物を届けます。連携により画像システムに関する特許も取得。No.1 農業ビッグデータ地域を目指して世界へ発信していきます。

▼17:00 閉会

定員 100 名 (申込みは裏面へ)

定員になり次第、締め切らせていただきます。